

I was deeply impressed  
by receiving a surprise



みんなが感動した  
サプライズ

事例集 17 選

<20代～50代女性編>

アクアベリーズ

## ■ 著作権について

「みんなが感動したサプライズ事例集 17 選<20 代～50 代女性編>」(以下、本冊子と表記)、著作権法で保護されている著作物です。本冊子の著作権は、発行者にあります。本冊子の使用に関しましては、以下の点にご注意下さい。

## ■ 許諾契約書

本契約は、本冊子を購入した使用者とアクアベリーズ(以下弊社)との間で合意した契約です。本冊子を甲が入手して開封することにより、使用者はこの契約に同意したことになります。

### 第1条：本契約の目的

弊社が著作権を有する本冊子に含まれる知的情報を、本契約に基づき、使用者が非独占的に使用する権利を承諾するものです。

### 第2条：禁止事項

本冊子に含まれる一切の情報は、著作権法によって保護されています。使用者は本冊子の一部または全部を弊社に対して、書面による事前許可を得ずに、複製・コピー・転載・インターネット上での公開を含むいかなる手段であっても、二次使用を禁止します。特に当ファイルを第三者に渡すことは厳しく禁じます。使用者は自らの事業、所属する会社および関連組織においてのみ本冊子に含まれる情報を使用できるものとします。

### 第3条：損害賠償

使用者が本契約の第2条に違反し、弊社に損害が生じた場合、使用者は弊社に対し、違約金が発生する場合がございますのでご注意ください。

### 第4条：契約の解除

使用者が本契約に違反したと弊社が判断した場合には、弊社は使用許諾契約書を解除できるものとします。

### 第5条：責任の範囲

本冊子の情報の使用の一切の責任は使用者にあり、この情報を使用して損害が生じたとしても一切の責任を負いません。

アクアベリーズ 奥 泰之  
<オク ヒロユキ>

<目次>

はじめに.....	3
サプライズで感動したできごと<20代女性>.....	4
サプライズで感動したできごと<30代女性>.....	6
サプライズで感動したできごと<40代女性>.....	9
サプライズで感動したできごと<50代女性>.....	11
おわりに.....	14
プロフィール紹介.....	15

## はじめに

初めまして、感情×理論系クリエイターの奥と申します。  
この度は、「みんなが感動したサプライズ事例集 17 選〈20 代～50 代女性編〉」  
をダウンロードしていただき、誠にありがとうございます。

あなたはサプライズが好きですか？  
されたいですか？  
それとも、したい方ですか？  
僕はサプライズをする方が好きですね！

さて、今回は「近々、サプライズをしたいと考えているけど、何かいいアイデアないかなあ」と悩んでいる人に向けて…。  
20 代～50 代の女性のみなさんに聞いた、今まででサプライズを受けて感動した体験談をご紹介します。

サプライズは、する側も、される側も、喜びを味わえます。  
ぜひ、みんなの感動したお話を参考に、ご自身の大切な人にサプライズを仕掛けてみてはいかがでしょうか？

## サプライズで感動したできごと<20代女性>

### ★ケース1★

主人と結婚する前、アパートで同棲していました。  
5つ年上の彼は、私の友達に嫌な顔せず、積極的に会ってくれる人で、人当たりも良く、私の友達ともすぐに仲良くなりました。

ある年の私の誕生日、当日は仕事でゆっくりお祝いが出来ないということで、前の週末に素敵なお祝いを済ませてもらっていました。  
当日、お互い仕事から帰り、いつものように夜ご飯を食べ始めたころ、ピンポン！とベルが…。

私が出ていくと、友達4人がおめでとう！と言いながら、パイ投げをしてきたのです。  
私は「ぼかーん」とし、落ち着きを取り戻したあと、誕生日でサプライズのお祝いをしにきてくれたんだと気付きました。

友達は、彼と連絡を取り合ってくれ、帰宅の時間やタイミングをはかってくれました。  
嘘がつけない、サプライズが苦手な彼なので、バレないように一生懸命任務を果たそうとしていたんだろうなと思い、胸が熱くなりました。  
(主婦)

### ★ケース2★

入籍した日に、ずっと行きたかったイルミネーションに連れて行ってもらいました。  
それだけでも嬉しかったのですが、本当に嬉しかったのはその後です。  
その日は彼の家泊まる予定だったのですが、帰宅途中、家とは違う方向に車を走らせる彼…。

とあるパーキングに車を止め、「今日はこのホテルに泊まるからね」と、ホテルのスイートルームを予約してくれました！  
涙が出るほど嬉しかったです！  
(会社員)

### ★ケース3★

私の結婚が決まった時のこと。

大学を卒業しても月に一度くらいの頻度で会っている仲良しの友人たちといつものように遊んで、これからご飯を食べるためにお店に向かうというタイミングで、一人の子が「プレゼント忘れちゃった」と言って家に取りに帰ってしまいました。

クリスマスが近かったので、各々が持ち寄ったプレゼントを交換する予定でした。

その子が戻ってきてしばらくすると、急にお店が暗くなったので停電かと思って不安に思っていたら……「ご結婚おめでとうございます！」というお店のひとの声とともに、花火付きのケーキのプレートが運ばれてきました。

何事かと思っていると、私のまえにプレートが置かれて店中の人から結婚のお祝いをしてもらいました。

それだけでも涙が出るほど嬉しかったのですが、お祝いの品と手作りのアルバムまでプレゼントしてくれました。

しかも、アルバムの最後のページには、ついさっき撮ったばかりの写真が貼られていて驚きました。

なんと、プレゼントを忘れたフリして写真をプリントしてくれていたとのことでした。

本当に嬉しくて、今でもアルバムの写真やメッセージを読み返しては感動してしまいます。

(主婦)

## サプライズで感動したできごと<30代女性>

### ★ケース1★

彼（現主人）が買ってきてくれたケーキの箱を開けたらリングが入っていて、そのまま片膝ついてのプロポーズをされました。  
ハネムーンはカリブ海のクルーズ、ベイビームーン(子供が生まれる前の2人旅)はニューヨーク、子供が生まれてからは3ヶ月育休を取得し、日本に帰国を計画してくれたりとサプライズの連続でした。  
海外に嫁いだ私が寂しい思いをしないようにいつも気を遣ってくれて感謝です。  
(主婦)

### ★ケース2★

今年の母の日、義母へプレゼントを渡しに行ったときのこと。  
途中、プレゼントに添える花束を買いに行き、2軒の花屋さんを見に。  
2軒目の花屋さんに着くと、末っ子を連れた夫が近くを散歩し出し、長男も後を追うように居なくなり…  
次男、長女も次々と居なくなってしまう私一人に。

私は1軒目に戻り、花束を買い終え、夫に電話をすると「もうみんな車に居るよ」とのこと。  
「まったく！一人、置いてきぼりにしないでよね！？」とちょっとポンプンしながら車へ戻り、発車して間も無く…。

「はい、ママ。」と長男がカーネーションをくれました。  
4月からお小遣いをあげるようになり、そのお小遣いから長男がカーネーションを買ってくれていたのです。  
1軒目の花屋さんに行ったときに長男は決めていたようで、散歩をし出した夫を追いかけて「ママに内緒でカーネーションをあげたいから、一緒にさっきの花屋さんに行ってくれる？」と頼んだそうです。

幼いながら私を驚かそうとサプライズを考えてくれたんだと思うと、とても微笑ましく、それを見た次男が「ずるいぞ！俺もママに何かあげたい！」と（笑）子供たちの気持ちが嬉しかった母の日でした。  
(主婦)

★ケース3★

授かり婚だったため、入籍だけして結婚式は挙げなかったし、披露宴もしていない私たち夫婦。

お祝いのお食事会を友達が企画してくれて、そこで私のために内緒でドレスを用意してくれていました！

友達数人でお金出しあって買ってくれたそうです。

とても嬉しかったです。

(主婦)

---

★ケース4★

母の日に長女と買い物に行った時のことです。

一緒にいたはずの長女（当時8才）がいなくなり、私はいろんなところを探しました。

出入口の所に花屋さんがあり、そこを覗いてみると一輪の花を買っている長女がいました。

そして、長女は私の顔を見ると恥ずかしそうに「いつもありがとう。ママの大好きなヒマワリやよ。」と言って一輪のヒマワリをくれました。

ビックリしたのと嬉しさで涙が出てきました。

(主婦)

---

★ケース5★

付き合い合って6年目になる記念日に今の主人からプロポーズされました。

普通のデートと変わらずに食事をして帰る途中でした。

いつもと違う道で帰るんだなーと思っていると、私が以前に「この教会可愛いな～」と言っていた教会の前に着き、プロポーズされました。

本当にそんな素振りも無かったので驚きました。

(主婦)

---

★ケース6★

28歳の誕生日に、友人が何人かの私の知り合いにメッセージを貰ってくれ、DVDを作ってくれました。

その中に、私が憧れていた先輩からのメッセージもあり、会った事もない見ず知らずの私にメッセージをくれました。

そのDVDがきっかけとなり、現在では、人生を共に歩んでいます。

20歳の時から8年間、彼氏がない私でしたが、結婚できたのは、このサプライズのおかげです。

(会社員)



★ケース7★

ある誕生日のこと。

コンビニの一番くじでどうしても欲しいフィギュアがあり、毎回コンビニに寄るたびに、くじを購入していたのですが、なかなか当たらず諦めていたら、誕生日の日に甥っ子とその欲しかったフィギュアをプレゼントしてくれました。

少ないお小遣いから購入して当ててくれたかと思うと、何とも言えず涙してしまいました。

(会社員)



## サプライズで感動したできごと<40代女性>

### ★ケース1★

生まれた子がダウン症候群を持っていました。  
一ヶ月検診のとき、余程新生児の母に似つかわしくない顔をしていたのでしよう。  
病院の待合室で台湾から来たというご婦人に声をかけられました。

「嬉しいことも、悲しいことも、みんなこの子が持ってきてくれます。」  
わが子は現在一年生です。確かにそうでした。  
(主婦)

### ★ケース2★

母校で教育実習生としてクラスを担当させていただきました。  
何ともザワザワしたクラスで、ホームルームでも授業でも落ち着かない雰囲気  
で、私も生意気ながら注意をしたりしていました。  
そして、最終日も、先輩目線であれこれと注文を付けたりしながら話をしました。

そこで思いがけなく、生徒たちから大きな花束を差し出され、小言ばかり言っていた私を受け入れてくれていたんだと、涙ぐんでしまいました。  
とても嬉しかったサプライズでした。  
(主婦)

★ケース3★

高校に編入で入学し、寮生活を始めた時のことです。  
入寮して、一週間後。同じ部屋と同級生から突然、「話したいことがあるみたいだから、隣の部屋に行ってくれる？」と言われ、訪れた部屋には、私より先に入寮していた他の同級生が集合していました。

「お風呂の入り方が悪い。」「挨拶がなってない。」など、集団でダメ出しの連発。今まで、いじめらしきことの経験がなかった私は、あまりの理不尽な言われ方に、「これはもしかして？」と内心ドキドキ。  
挙句の果てに、先輩たちがすごく怒っているから謝れと言われ、自分の部屋に半ば強引に引っ張って連れていかれると…。

「入寮おめでとう！！！」  
同室の人たち、そしてついさっきまでダメ出しをしていた同級生たちの拍手と笑顔に迎えられ、歓迎会が始まりました。

これは恒例の行事で、入寮すると全員、このやり方で歓迎会を開いてもらうそうですが、私にとっては衝撃的な出来事でした。  
新しい生活が始まって、張り詰めていた気持ちが温かくなったのを、30年近くたった今でも覚えています。  
(主婦)

## サプライズで感動したできごと<50代女性>

### ★ケース1★

主人と結婚してから互いの誕生日と結婚記念日だけは忘れずにお祝いしてきました。

と言っても、夕食をちょっとだけ豪華にしたり、安物ですが、ワインを一本開ける程度です。

私が50才の誕生日、主人が珍しく「たまには外で食べよう」と嬉しいことを言ってくれました。

随分ご無沙汰の外出に私もワクワク気分。

「車で行くから、後一時間くらいで支度してね」とのこと。

きっと何処か主人が行きたいお店があるのだろう。

なので、私も和服で出かけることにしました。

着いた先は小さなレストン。

創作フレンチの店と看板があり、中は少しオシャレな感じ。

主人が名前を言うと、お店の方が一番奥の席に案内してくれました。

私が主人に「高そうな感じだけど大丈夫？」と聞いてしまったことを今でも覚えていています。

次々に料理が出されて最後のデザートするときです。

お店の音楽がハッピーバースデーに変わり、可愛いケーキがワゴンで運ばれて来ました。

店主の方が1週間前に主人から今日のための特別メニューとバースデーケーキを頼まれたそうです。

そして、最後に素敵な花束が主人から渡されました。

これも今朝、主人が持ち込んでおいた花だったそうです。

こんな嬉しい誕生日を過ごせて私は幸せ者です。

(着物着付けの講師)

★ケース2★

母の日の出来事です。  
息子が小学校1年生だったと思います。

保育園のときは保育園で母の日のためのプレゼントを用意してくれたので、母の日に何かしなければという思いがあったのでしょうか。  
カーネーションをプレゼントしようと思ったのかもしれませんが、お花屋さんに行くことができないと判断したのですね

祖父母の家に行き庭に咲いているマーガレットの花を摘んで花束にして、プレゼントしてくれました。  
「ありがとう」と言葉を添えて。

その後も息子からたくさん贈り物をもらいました。  
どれも最高の贈り物ですが、この母の日の花束はずっと心の中に存在する最高の花束です。  
涙・涙で受け取った花束。  
サプライズでした。  
(主婦)

★ケース3★

父が亡くなり丁度1年目の命日の日、お花屋さんから「お届け物がありますが、ご在宅ですか？」と電話がありました。  
親戚の方から仏花でも送られたのかなと思っていたら、届いたお花を見て驚きました。

とても素敵なアレンジフラワーでした。  
送り主は他県に住む従妹でした。  
メッセージカードには、私が一人で病気の父の看病やら世話をしていた事をねぎらってくれている言葉がたくさん書いてあり、そして「このお花は頑張ったあなたへのご褒美だよ！」と、涙が止まりませんでした。  
(主婦)

★ケース4★

クリスマス近くになると、子供たちはサンタさんに手紙を書き、玄関壁に貼って12月25日の朝起きると、プレゼントが届くことが恒例になっていました。

さすがに、中学生になってからは止めようと言った年、2階で寝ていた私たち夫婦。

朝方、階段がミシッ・・・ミシッと足音が・・・。

主人はいびきをかき、起きる気配なし。

「えっ??」泥棒かと体が硬くなりましたが、「もしかして?」と寝たふりをしていたら、息子・娘がそーっと私たち夫婦にプレゼントを置いてくれました。

また、そーっと降りていく様子に、うるうるサプライズ体験です。

ちなみに、主人は甘酒、私はパックでした。

(主婦)

## おわりに

最後までお読みくださり、ありがとうございました。  
小さいお子さまから大人の方まで、様々なサプライズがありました。  
決してお金をかけなくても、感動や喜びを与えることもできますよね。

どうでしたか？

サプライズを試してみたくありませんか？

「こんなサプライズをしたよ！」というエピソードがあれば、ぜひぜひ教えてくださいね。

また、巻末に記載している媒体やメディアで

- ・感情を動かすにはどうすれば良い？
- ・面白い企画やサプライズをしたいけど、アイデアをたくさん出すには？
- ・感覚と科学を活用したビジネスへの応用

などなど、日々の情報発信をして、お伝えしています。

きっとあなたに役立つコンテンツになっていると思いますので、こちらの方もぜひ覗いてみてください！

## 著者プロフィール

### 【感情×理論系クリエイター】

アクアベリーズ 代表

奥 泰之<オク ヒロユキ>



これまで五感を中心に、

- 視覚（WEB デザイン、映像制作）
- 聴覚（ピアノやバンド、アカペラ活動の経験）
- 味覚（調理師免許）
- 嗅覚（臭気判定士、元スキンケア化粧品や消臭剤の研究者）
- 触覚・体験（小学生～大学生までは父親のスーパーマーケットで接客と調理の手伝い、リッツカールトンと遊園地にてアルバイトでおもてなし力を磨く、不定期で婚活イベントを主催）
- アイデア力（五感の掛け合わせで多種多様な企画をこれまでに立案・実行）を養ってきました。

<実績>

- ◆主にデザインを活用した WEB マーケティングによる店舗・企業の集客アップ
- ◆放送作家 安達元一氏のアイデアコンテストにて優秀賞

また、大学院では環境保全のため、二酸化炭素削減技術の研究を国立の研究機関にて行い、洗剤・トイレタリーメーカー、化粧品メーカーで商品の研究開発者として従事してきました。

ずっと科学者として過ごしてきた中で、理論的に考えて物事を進めていく力、特に調査力、分析力、俯瞰力を培うことができました。

<実績>

- ◆学会発表、特許出願、学術系専門書の執筆
- ◆得意分野はスキンケア・口臭や体臭ケア関連

2013 年から本格的にクリエイターとして独立し、主に WEB デザイン、映像制作、音楽監修、商品・イベント企画、プロデュース全般業務を行っています。

最近では、主に女性が購入する商品開発に携わってきた経験を活かして、女性ファンを作りたい人や女性のお客様を集客したい店舗や企業向けのブランディング構築～集客を行う依頼が増え、サポートをさせていただいています。

<こんなことができます！事例>

- ◆美容系商品の企画～開発～インターネット集客&販売のサポート

また、感覚的思考と論理的思考を組み合わせ、感情と理論のそれぞれの利点を活かした思考法「こころ×サイエンス」で、誰でもクリエイターになれる方法も伝えています。

『あなた自身やお店のブランド・魅力を高めて、大切な人、伝えたい人の心に想いやサービスを届ける』  
併せて、この力が育つサポートをします。



▶▶お問い合わせ・ご質問・SNSの友達申請等はお気軽に！◀◀

<奥 泰之 (オクヒロユキ) SNS>

 Facebook : <https://www.facebook.com/hiroyuki.oku.1>

 Instagram : <https://www.instagram.com/hiroyuki.oku/>

 YouTube : <https://www.youtube.com/user/mensinfinity>

 Twitter : <https://twitter.com/hydroxyapatite>



 Mail : [info@aquaberries.jp](mailto:info@aquaberries.jp)

 個人メディア : 【感情×理論系クリエイター オクヒロユキのメディア】

<http://oku-nara.com>

 ビジネス HP : 【アクアベリーズ】

<http://aquaberries.jp>